

# NEWSLETTER

MAY 2025

ISSUES #1

当社の旬な話題をご紹介します  
大気社ニュースレター

発行元：株式会社大気社 経営企画部  
広報・サステナビリティ推進課  
連絡先：mailmast@taikisha.co.jp

## 国際標準に基づく 「BIM BSI KITEMARK」認証を取得

当社はこのたび、塗装システム事業部におけるプロジェクトを対象として、建設分野の国際的な情報マネジメント規格「ISO 19650-1/19650-2」に準拠した「BIM BSI Kitemark（カイトマーク）」認証を取得しました。

この認証は、建築・設備の設計や施工において3Dモデルや関連データを一元的に管理する手法「BIM」を用いた際の情報の扱い方や運用体制が、国際的な基準に適合していることを第三者機関が証明するものです。今回の認証取得により、関係各所との情報共有や連携の質をさらに高め、設計・施工における品質の向上、業務の効率化を図ります。

※BIM（Building Information Modeling）：ビルディング・インフォメーション・モデリングの略。建築物や設備の形状・構造・性能などを3次元データで管理する仕組み。関係者間の情報共有をスムーズにし、設計や施工の効率化に役立ちます。



BSIの日本法人、BSIグループジャパン株式会社より本認証を受領  
（左から、当社取締役専務執行役員塗装システム事業部長 浜中 幸憲、  
当社取締役副社長執行役員経営企画本部長 中川 正徳、  
BSIグループジャパン株式会社 代表取締役社長 漆原 将樹氏）

### 国際的な認定認証機関 BSIとは？

BSI（British Standards Institution）は、英国に本部を置く世界的な標準化・認証機関です。1901年の設立以来、品質管理や建設・製造分野などで企業や組織が国際的な基準に沿って活動しているかを、第三者として評価・認証する機関として、世界中から信頼されています。

BSIが発行する「Kitemark（カイトマーク）」は、品質や管理体制が国際標準に適合していることを示す証しとして、多くの分野で活用されています。

### 技術と人の力を融合し、 社会にとって価値ある企業を目指します

今回の認証により、当社は業務の効率化や品質向上だけでなく、社会にとって価値のある事業を実現するというパーパス（存在意義）を、より確かなかたちで体現する企業として事業活動を推進していきます。

特に当社では、サステナブルであることを「社員とその家族が、今の生活を安心して続けられること」と捉えています。この考え方は、私たちの経営の根幹にある“人を大切にする姿勢”そのものであり、企業としての社会的信頼や競争力の源泉です。

BIMやIoTなどのデジタル技術も、単なる合理化の手段ではなく、**人の力を引き出し、持続的な成長を支える仕組み**として位置づけています。

今回の認証取得を通じて整備された情報管理基盤は、**人材育成とノウハウの継承を後押しするとともに、環境への配慮やグローバルな対応力の強化にもつながると確信**しています。これからも大気社は、技術と人の力を融合させながら、持続可能な社会の実現に向けて取り組んでまいります。